



特集

普段のくらしが彩る

私たちの こうどうえん カラー

CONTENTS

表紙 私たちのこうどうえんカラー	P1
常務理事挨拶／令和4年度 光道園基本方針	P2
特集 私たちのこうどうえんカラー／光トピ	P3~6
新採用職員紹介	P7
もぐもぐ通信vol.11／編集後記	P8



Facebook



ホームページ



Instagram

社会福祉法人 光道園 基本方針

令和
4年度



令和4年度がスタートしました。福井県内の警報レベルが特別警戒警報から4月11日に警戒警報に下がりました。コロナ禍においても支援低下とならないよう、利用者主体を徹底した取り組みを進めていきます。高齢者部門の基本方針にもありますが、6月1日より越前町から受託され、『地域包括支援センター丹生』が開所致します。専門知識を持った職員が、介護サービスや介護予防サービス、保健福祉サービス、日常生活支援などの相談に応じていき、高齢者が住み慣れた地域で生活できるように努めてまいります。

社会福祉法人 光道園 常務理事 堀 浩二

障がい者支援サービスの充実と将来構想

- (1) 光道園らしさを基調としたサービスの展開
 - ・盲重複障がい者の専門施設としての光道園
 - ・働く、学ぶ、育む光道園
- (2) 徹底した利用者本位の支援
 - ・自立支援実践及び意思決定支援を組み込んだ個別支援計画を基本としたサービス展開
 - ・利用者個々の状況に合わせグループホームや老人施設等への速やかな移行
 - ・光が丘ワークセンター建て替え及びライトホープセンター個室化の基本設計
 - ・発達障害、精神障害の専門性を高める
- (3) 在宅福祉サービスの拡充
 - ・地域生活支援拠点等（居住支援として、相談・体験の機会、場・緊急時の受け入れ）としての役割

高齢者支援サービスの充実と将来構想

- (1) 介護保険施設、事業所の安定経営と高品質のサービス提供を目指す
 - ・介護ロボット、見守り装置
 - ・AI機器等の活用
- (2) 越前町地域包括支援センター民間委託の受託、運営と地域包括ケアシステムへの具体的な対応
- (3) 養護（盲養護を含む）老人ホームの定員確保及び経営健全化
- (4) 自立支援型施設、事業所として確立を目指すとともに地域に拡大
- (5) 相談支援事業（ワンストップサービス）の充実

組織及び財政基盤の確立・強化

- (1) 法人及び施設経営へのガバナンス強化への取り組み
 - ・特定社会福祉法人に準ずる法人として、理事会の責任において、会計監査人の指導の下、財務規律及び内部統制整備を図る
 - ・電子決裁・デジタル化システムを導入し迅速な経営体制構築と業務省力化を図る
 - ・光道園SDGs宣言の実践
 - ・法人本部の円滑機能（法人業務、人事管理、財務管理、労務管理、人事、人材確保・定着・育成、施設管理を一元的に）
- (2) 職員の研修・育成体制の強化
 - ・光道園ブランディング戦略（2021アニュアルレポート作成・広報活動強化）
 - ・臨床心理士による利用者聞き取りとフィードバックにより利用者満足と職員育成
 - ・メンタルヘルスチェック及びカウンセラーの定期相談の継続実施
- (3) 自然災害、原子力災害、感染症発生時の対応強化と事業継続計画及び平常時の防犯対策
- (4) 苦情解決体制及び虐待防止体制の機能強化
- (5) 計画的な大規模修繕の検討と実施
 - ・ライトホープセンター、ナースコール入れ替えとタブレット導入
 - ・介護ロボット、見守りロボット等各施設導入促進
- (6) 法人連携による地域貢献活動の具体的な取り組み





私たちの こうどうえん カラー

~ k o d o e n c o l o r ~

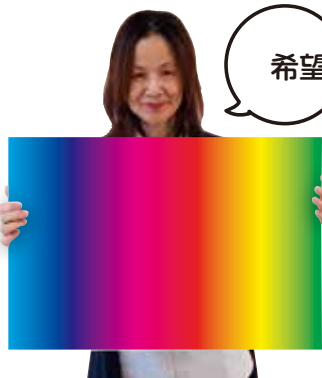
光道園では、くらし続けられるまちづくりを目指し、児童、障がい、高齢を対象とした幅広いサービスを展開しており、生活される利用者の方・職員・施設の雰囲気によって十人十色な魅力や表情がみられます。

今回の特集では、各施設の特色や魅力をイメージした”施設のコーポレートカラー”についてご紹介します。

①施設のカラー イメージ ②カラーイメージの理由 ③今年度の目標

色イメージ

障がい者支援施設 ライトワークセンター



希望

施設カラーは
虹色！

たくさんの豊かな個性に溢れ
皆が生き生きと挑戦し続
けている施設だからです。

副施設長 内藤 映子

歩く！走る！山を登る！活動するライトワークセンター！
折る！剥がす！造る！仕事するライトワークセンター
太鼓、ギター、ピアノ、点字、iPadなどを育むライトワークセンター

障がい者支援施設 光が丘ワークセンター



明るい
陽気

施設カラーは
黄色とオレンジ！

利用者の方、職員ともに明るく
笑顔いっぱい、まず浮かんだのが「ひまわり」でした。
明るい太陽に向かって咲く前
向きな姿が、今の光が丘ワ
ークセンターのイメージにぴっ
たりで、このカラーを選びま
した。

副施設長 青山 直人

『元気があれば何でもできる！』を合言葉に、作業を中心とした活動性を維持していきます。光が丘ワークセンターの「今、ここにあるくらし」を大切にします。同じ日ではない、毎日のくらしに、私たちは「情熱」を持って寄り添います。

障がい者支援施設 ライトホープセンター



安らぎ

施設カラーは
グリーン！

もえぎ館・あさぎ館・わ
かば館 3つの扉から若い
世代を受け入れていま
します！

施設長 成瀬 裕崇

わかば館の通所、もえぎ・あさぎ館の短期入所・施設入所を通して
地域の期待に応えられるよう環境づくりに努めています。

障がい者支援施設 ライフトレーニングセンター



安らぎ
愛情・陽気

施設カラーは
緑色と桜色と黄色！

ライフトレーニングセンターには、
たねから芽（緑色）が出て、さくら
（桜色）の木が育ち、見上げると、
お星さま（黄色）がきらりと輝くとい
う素敵な物語があります。
その物語のように、利用者の方一
人ひとりが輝いた人生を歩めるよ
う、職員が愛情いっぱい寄り添
っていきます。

副施設長 川上 美穂

ライフトレーニングセンターは、幅広い年代層の方が利用されています。
各年代に応じた活動を工夫して行っており、職員製作のオリジナル
和太鼓マップも利用して、どんどん出かける予定です。
また、地元の福祉ニーズに即対応する、信頼感・安心感のあるサ
ービス提供を目指していきます。

就労支援事業所 共同生活援助事業所 フ・クレール とらいと・みらいと

明るい

施設カラーは
黄色！

フ・クレールの袋やジャンパーが黄色！
利用者の方、職員皆が毎日和気あいあいと笑顔で作業をしているからです！

副管理者 津田 真一

地域との関わりを大切にしながら、日々の作業に取り組みます！
活気溢れる作業場作りを行い、利用者満足を高めていきます！

こども支援センターえがお

明るい

施設カラーは
黄色！

光や太陽、ひまわりなど明るく元気であたたかい色のイメージがあります。子ども達は日々の生活の中で、初めての事や頑張りどころなど楽しいことばかりではないこともあります。少しずつできる事や楽しみを積み重ねながら、前向きに歩んで行く、元気な「さいり」を選びました！

管理者 野形 敦子

保護者の方の悩みに随時対応し、お子様とのかかわりのポイントや環境等の提案を行い、安心して子育てが出来るように努めます。お子様の心身の成長に合わせた支援と共に、児童発達支援わくわくでは食育を、放課後等デイサービスにこここでは、将来(卒業)を見据えた支援を考え、取り組んでいきます。

相談支援センターこうどうえん

希望

施設カラーは
虹色！

相談者それぞれの夢・希望がかなうよう、その方の気持ち(色)にあわせた相談に応じていくという意味で虹色です。

副管理者 堀井 雅弘

相談された方が住み慣れた地域で、その方らしく、生きがいをもって生活できることを目標に、職員、そして関係者とスクラムを組みながら一步一步前進できるよう取り組みます。

越前町相談支援センターさざんか

平和

施設カラーは
白！

26年走り続けている公用車の色です。また、白は関わる利用者の方の色に合わせて、何色にも変われます。臨機応変に、また自由自在に変わる白色のように、さざんかの相談支援専門員は利用者の方に係わっていきます。

副管理者 渡邊 智恵子

越前町は令和4年4月より『地域生活支援拠点等整備事業』を開始しました。障がいがあってもなくても、住み慣れた場所で、好きな人と、好きな生活ができる町を目指して、動き出しました。利用者の方、地域の関係者、行政等など、みんなでそんな町を作っていきます。

リハビリ支援センター

希望

施設カラーは
虹色！

14名の個性がそれぞれ出ていて、そのカラーの総色です。

センター長 村岡 英明

平成22年に設立した『生活機能支援室』から12年目、今年も新たな職員を迎えました。設立時から「利用される方々が安心して生活できるように、支援員と共に生活リハビリの浸透を…」を目標に取り組んできました。十分とはいかないまでも、あの時のビジョンが実現出来てきたように思います。「10年ひと昔」といいますが、これからの10年も職員一丸となって、「利用される方々が、より一層安心して過ごせるように…支援する職員と共に」を目標に前進していきます。

事務局

信頼

施設カラーは
青色！

昨年度の不祥事を受けて、様々な改善に取り組んで参りました。その中でルールに基づいて行うことの大切さを痛感しました。今後も常にルールを意識して正しい(青信号)なら進むという意識を持っていく。少しでもルールから外れている(黄・赤信号)なら正してから進みます。

事務局長 堀 浩二

人事異動や採用で強化していただいた新たな事務局という意味でも、法人が抱えている課題という意味でも覚悟の年となります。事務局のシステムの再構築と共に、光が丘ワークセンターの建て替え等、課題に対しての決断を行う年度となります。覚悟を持って課題に対し取り組んでいきます。

養護老人ホーム 第一光が丘ハウス

明るい
陽気

施設カラーは
橙色！

第一光が丘ハウスの建物の
外壁、内装に橙カラーが多
く使われています。
暖かい日差しの橙色(リビ
ングが明るい)『笑顔』=橙
色のイメージです。

施設長 渡辺 直美

『笑顔プロジェクト』で、職員はゆとりを持って笑顔で力を合わせ、
利用者の方が生きがいを持って生活を送れるよう支援を行い、お一
人おひとりの笑顔を支えていきます。

養護（盲）老人ホーム 第二光が丘ハウス

落ち着き

施設カラーは
青色！

青空の下、笑顔で元気
に過ごしています。

副施設長 松宮 由美

福井県で唯一の視覚に障がいのある方を対象とした養護老人ホーム
です。
利用者の方の望まれる暮らしの支援の為、視覚障がいに特化した研
修を専門職と一緒にしていきます。

特別養護老人ホーム 第三光が丘ハウス

情熱

施設カラーは
赤色！

基本方針にも掲げ
ている「情熱」を意
味しています。

施設長 村岡 英明
副施設長 竹内 あゆみ

一つ目は、職員同士が学び合う姿勢で実践に取り組み、自信のス
キルを高めていながら利用者の方へのサービスの質の向上に繋
がれていきます。2つ目は、「介護現場の人手不足」という課題に対
し、第三光が丘ハウスで働く職員自らが「働きやすい職場」を作る
ことで補っていきます。

デイサービスセンター さざんかホール

愛情

施設カラーは
ピンク色！

利用者の方から、「ここ
に来たら元気になる」
「明るくなれる」とのお
声があったからです。

管理者 加藤 貴子

利用者の方が、さざんかホールを楽しみに利用していただけますよ
うに、職員一同「笑顔」と「元気」いっぱい頑張ります。

居宅介護支援事業所 さざんかホール

明るい
陽気

施設カラーは
電球色！

ネガティブにとらえられがち
な老いや介護について、私た
ちケアマネージャーがお話を
聞き、一緒に相談させていた
だくことで、電球をともしよ
うに、利用者の方やご家族の
心が温かい光で包まれたらと
いう思いで電球色としました。

管理者代理 松村 早苗

歳を重ね、生活に支障が出てきたとしても、その方のくらしに希望
が持てるよう、明るく照らしていきます。

在宅介護支援事業所 さざんかホール

希望

施設カラーは
虹色！

虹色は、人の様々な感情を表して
いると思います。初対面の方に話
しを何うときはドキドキから始ま
りますが、次第に明るい気持ちに
なります。終わりに「ありがとう」
という言葉をいただくと、まるで
虹を見た時のように嬉しくなりま
す。その出会いから繋がりができ
ると「虹のかけ橋が出来た」と感じ
るからです。

白澤 和美

実態把握を1件でも多く回って、心に“虹のかけ橋”を渡しながら、
地域と繋がっていきます。

ヘルパーステーション さざんかホール

安らぎ

施設カラーは
ライムグリーン！

ヘルパーステーションが始まってからグリーンをベースに制服を選んでいきます。
利用者の方も、この色の制服でヘルパーと分かり、安心感で笑顔が見られています。「ライムグリーン」は、優しく明るい色なので、ご利用者の方の気持ちも明るくなっています。

副主任 濱川 真澄

利用者の方が地域でくらし続けることを大切にして、少しでも満足していただける支援を提供して「笑顔が増え、お元気で過ごしていただくため」に、日々訪問しています。

地域包括支援センター 丹生

親しみ

施設カラーは
オレンジ色！

オレンジ色は、人に「あたたかい」印象を与え、親しみやすさや気軽さを表すと言われています。そんな地域包括支援センターになればと思います。

センター長代理 猪野 実

今年6月に開所いたしました。
まずは地域の皆様、関係機関の方々にセンターを知っていただき、様々な地域活動を通じて信頼される存在になることが目標です。

12

つくる責任
つかう責任



光 ト ピ

お花見エブリデイ♪



桜が見頃を迎えた4月7日、デイサービスセンターさざんかホールでは、利用者の方と一緒に園外へお花見に行つて来ました。
この日は穏やかに晴れた絶好の花見日和で、桜を眺めながら日向ぼっこをされる利用者の方、「こんなきれいなところやったんやの〜」と昔を懐かしみながら楽しそうに談笑される方々、お茶で一息つかれる方と、思い思いにお花見を楽しんでおられました。
コロナ禍で様々なことが制限された生活が続いていますが、今年も桜の木は変わらず、満開の花を咲かせてくれました。デイサービスセンターさざんかホールでは、この満開の桜のように、利用者の方お一人ひとりの満開の笑顔を咲かせ、楽しくお過ごしいただけるよう努めてまいります。

デイサービスセンター
さざんかホール

光が丘ワークセンター



皆さんは、光が丘ワークセンターの裏庭にある桜の木をご存知でしょうか。大きな桜の木があり、毎年、満開の花を咲かせ、私たちを笑顔にしてくれます。今年は、4月になっても寒い日が続きましたが、花見会の開催に合わせたように、満開の花を咲かせてくれました。
花見会では、マスク越しではありませんが、お花見弁当を食べながら、ひと時を楽しみました。
桜の花は、この時期の瞬間の輝きのため、春、夏、秋、冬と準備を重ねて、そして満開の花を咲かせてくれています。新型コロナウイルスに翻弄される日々ですが、私たちもまた、桜のように、じつとその日を待ちながら、終息した時には、光が丘ワークセンターの裏庭は、満開の桜の花と、利用者の皆さんの満開の笑顔でいっぱいになりたいと思います。

文・写真：デイサービスセンターさざんかホール 上田 卓也
事務局 企画グループ 伊川 晋平

文・写真：光が丘ワークセンター 青山 直人

● 光道園トピックス

令和4年度

新採用

新たな芽は
新緑へと

職員紹介



令和4年4月、光道園に8名の新たな仲間が加わりました。

新人研修や各配属先での様々な学びや経験という栄養をたくさん吸収し、新人だった芽は、いよいよ新緑へと成長を始めています。

利用者の方、ご家族様、地域の皆様にも少しでも早く顔を覚えていただきたく、今年一年の目標と簡単な自己紹介を添えて、ご紹介させていただきます。

ライトワークセンター(鯖江)

やまむら ゆうと
山村 悠斗

【一年の目標】

仕事の内容を覚え慣れる！

趣味: ドラムの演奏
Q.初任給の使い道は??
A.貯金!

【一年の目標】

たくさんの方を吸収する！

趣味: 読書・裁縫・編み物
Q.初任給の使い道は??
A.読みたいけど買えない本を買う!

ライトワークセンター(鯖江)

みあけ ゆうゆ
三明 侑由光道園の職員と
なるために

入職した8名は、4月よりスムーズなスタートが切れるよう、3月22日から3日間の『新規採用職員事前ガイダンス』に参加しました。
研修では社会人としてのマナーやコンプライアンスの他、社会福祉に携わる者としての心構えや知識、光道園の職員として歴史や文化について学び、一人一人の意識を高めました。

【一年の目標】

一日でも早く業務に慣れる！

趣味: ライブ鑑賞・歌うこと
Q.初任給の使い道は??
A.両親にブランド物を買う!

ライフトレーニングセンター(鯖江)

みやもと こゆき
宮本 小雪

ライトワークセンター(鯖江)

わたなべ あおい
渡辺 葵衣

【一年の目標】

利用者の方に名前を呼ばれる!

趣味: テニス・読書
Q.初任給の使い道は??
A.マッサージチェアが欲しい!

【一年の目標】

焦らずコツコツ丁寧に!

趣味: パン屋巡り
Q.初任給の使い道は??
A.家族に美味しいものをごちそうする!

ライフトレーニングセンター(鯖江)

なんこう ちひろ
南江 ちひろ

【一年の目標】

早く慣れる!

趣味: Youtubeを見ること
Q.初任給の使い道は??
A.親にプレゼント!

ライフトレーニングセンター(鯖江)

いがらし みずき
五十嵐 瑞希

第一光が丘ハウス(朝日)

わたなべ じゅり
渡邊 樹里

【一年の目標】

仕事の内容を早く覚える!

趣味: ゲーム
Q.初任給の使い道は??
A.貯金&自分の買いたいものを買う!

リハビリ支援センター(朝日)

こばやし ゆうた
小林 祐太

【一年の目標】

スキル向上と利用者の方に信頼される職員に!

趣味: 野球観戦
Q.初任給の使い道は??
A.家族に美味しいご飯を!

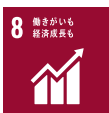
信頼される
職員の育成

光道園は創設より「利用者本位」「一人一人を大切に」の支援を志し、これを根底として普段の暮らしの幸せを実現するため、これからも歩み続けて参ります。
利用者の方、ご家族様、そして地域の皆様へ信頼される職員となれるよう、新人職員は継続的なフォローアップ研修を行なっています。
新たに芽を吹き、成長し始めた新人職員を見守っていただき、また皆様の力で育んでいただくと幸いです。



もぐもぐ通信

vol.11



野菜には、季節ごとに美味しく食べられる旬があります。
 やはり中でも春野菜は格別です。今回は実際にライトワークセンターで提供した旬の野菜を使ったレシピをご紹介します。

菜の花とベーコンのペペロンチーノ



旬の野菜を 食べよう

監修

ライトワークセンター
 管理栄養士 渡辺 朱那



菜の花とベーコンのペペロンチーノ

- ①熱湯(湯2Lに対して塩1%)スパゲティを茹でる。表示時間より1分前に菜の花を入れて茹で、水気をきる。
- ②フライパンににんにくと鷹の爪、オリーブオイルを入れ弱火にかけ香が出たら、ベーコンを中火で炒める。
- ③②に茹汁を入れ、スパゲティを加えて、味を調える。

〈材料2人分〉

- スパゲティ…100g
- 菜の花…30g
- 角切りベーコン…30g
- 鷹の爪…適量
- にんにく…ひとかけ
- オリーブオイル…大さじ1
- スパゲティの茹で汁…大さじ2



春のランチ弁当：たけのこ入りつくね

- ①ボールに鶏ひき肉、たけのこ、しょうが汁、片栗粉、しょうゆ、塩を入れ、手で粘りが出るまでよく練り混ぜる。手にサラダ油を薄く塗り、平らな円形に整える。
- ②フライパンにサラダ油を中火で熱し、①を並べ入れて2分ほど焼く。焼き色がついたら裏返し、さらに2分ほど焼く。
- ③Aの調味料と水大さじ1を入れて熱し、片栗粉でとろみをつけてからまぜる。

〈材料2人分〉

- 鶏ひき肉…40g
- たけのこ…10g
- しょうが汁…少々
- 片栗粉…小さじ1
- しょうゆ…小さじ1/4
- 塩…少々
- Aしょうゆ、酒、みりん…各大さじ1
- 片栗粉…小さじ1



◎菜の花

独特のほろ苦さと香り、彩りで春の訪れを告げる緑黄色野菜です。鉄、葉酸、ビタミンCが豊富に含まれています。

◎たけのこ

たんぱく質をはじめ、カリウムやチロシン、食物繊維など有用な栄養が含まれています。

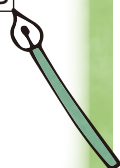
絆の杜61号の特集を考えていた時に、ふと外を見ると満開の桜を見ながら散歩しているたねのいえの方、ライトワークセンターの作業場で真剣な表情で作業に取り組み姿、耳を澄ますと2Fのベランダでは、ライフトレーニングセンターが行事を楽しむ笑い声が聞こえてきました。光道園には色々な施設がありますが、それぞれに違った「らしさ」が感じられるのは光道園の魅力ではないかと思う、各施設らしさをあわすカラー(こうどうえんカラー)を特集テーマに決めました。

さっそく、各施設長に「施設カラー」を取材すると、「私たちの施設は〇〇色だね」と即答する方もいれば、「候補の色がたくさんありすぎて迷う」と悩まれる方もいました。どの施設も必ず利用者の方や職員が過ごす普段の生活の様子から施設カラーを考えているのがとても印象的でした。

今回、取材を通して何気ない普段のくらしが、それぞれの施設のカラーになり、それぞれの施設・光道園の魅力に繋がっていることが分かりました。

皆さんの「自分カラー」は何色ですか？

編集後記



社会福祉法人 光道園

社会福祉法人 光道園 法人本部
 鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 ライトワークセンター
 鯖江市和田町9-1-1

障害者支援施設 ライトレーニングセンター
 鯖江市和田町9-1-1

日中生活介護事業 たねのいえ
 鯖江市和田町9-1-1

相談支援センター こうどうえん
 鯖江市和田町9-1-1

社会福祉法人 光道園 朝日事業所
 丹生郡越前町朝日22-7-1

養護老人ホーム 第一光が丘ハウス
 丹生郡越前町朝日22-7-1

養護(盲)老人ホーム 第二光が丘ハウス
 丹生郡越前町朝日22-7-1

特別養護老人ホーム 第三光が丘ハウス
 丹生郡越前町朝日22-7-1

通所介護事業所 デイサービスセンターさざんかホール
 丹生郡越前町朝日22-7-1

訪問介護事業所 ヘルパーステーションさざんか
 丹生郡越前町朝日22-7-1

在宅介護支援センター さざんかホール
 丹生郡越前町朝日22-7-1

居宅介護支援事業所 さざんかホール
 丹生郡越前町朝日22-7-1

地域包括支援センター 丹生
 丹生郡越前町朝日22-7-1

障害者支援施設 光が丘ワークセンター
 丹生郡越前町朝日22-2-2

障害者支援施設 ライトホープセンター
 丹生郡越前町朝日22-3-1

<https://www.kodoen.or.jp/>

日中生活介護事業 わかば館
 丹生郡越前町朝日22-3-1

こども支援センター えがお
 丹生郡越前町朝日1-201

越前町相談支援センター さざんか
 丹生郡越前町朝日1-201

就労支援事業所 フ・クレール
 丹生郡越前町朝日1-504

共同生活援助事業所 とらいと
 丹生郡越前町朝日1-505

共同生活援助事業所 みらいと
 丹生郡越前町朝日1-218

絆の杜に関するアンケートにご協力をお願いします。



光道園

検索